


令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	よこやま まさと	
氏名	横山 正人	
所属・役職	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)九州地域情報化研究所 代表取締役 ・長崎総合科学大学 名誉教授 ・公益財団法人九州先端科学技術研究所 特別研究員 	
活動拠点	九州圏内	
略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・2015年3月まで長崎総合科学大学理事・副学長・学部長・教授等を歴任 ・現在、株式会社九州地域情報化研究所代表取締役の他、長崎総合科学大学名誉教授、株式会社コミュニティメディア取締役、公益財団法人九州先端科学技術研究所特別研究員等に就任中。 ・これまで、九州各地の地域情報化計画等の策定業務に従事するとともに、離島や中山間地域など条件不利益地域における官民協働型地域情報化政策についての調査研究を展開し、地方自治体の情報化支援事業、まちづくり支援事業、ICT利活用設計業務、人材育成事業などの支援事業を展開してきた。また、Code for NAGASAKI等を立ち上げ、代表としてオープンデータ、ビッグデータ活用を中心にCivicTech活動を推進してきた。 ・2020年4月から2024年3月まで、長崎県情報戦略アドバイザーとして着任し、庁内DX支援のほか、県内共同利用型データ連携基盤の構築、長崎県内基礎自治体のDX支援業務等に従事してきた。 ・2022年からは、熊本県氷川町CDO補佐官として、行政DX、地域DX等の支援に従事している。 ・2023年からは、九州戦略会議のもとで、QDP（九州広域データ連携プラットフォーム）検討会の座長として、九州・山口、沖縄地区のエリアを跨いだ広域なデータ連携の仕組みづくりに各県と一緒に従事している。 	
地域情報化の専門分野・技術	<ul style="list-style-type: none"> ・計画立案策定（情報化計画・官民データ活用計画、DX推進計画等の策定等） ・データ利活用（オープンデータ、ビッグデータ）、EBPM ・DX人材育成 ・データ連携基盤、スマートシティ・まちづくり設計 	
専門分野	<p>オープンデータ等データ利活用支援、スマートシティ・データ連携基盤構築支援、EBPM計画策定支援、地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画・地域総合計画等の策定支援・アクションプラン企画立案、人材育成（DX推進のための機運の醸成）、人材育成（DXに関する知識習得・研修・育成）、デジタルデバイド対策支援、防災 医療・介護・健康 農林水産業 観光分野等のサービス構築支援</p>	
自治体向けメッセージ	<p>地域情報化成功の秘訣は何と言っても「ヒト」です。自治体職員も、地域住民も特定の方達だけではなかなか実現・運用することが困難です。アイデアを出す人、仕組みをつくる人、持続運用する人、官民あげてそんな方達の輪を広げる工夫に心がけましょう。お手伝いさせていただきます。</p>	

	関連サイト	http://www.k-iri.co.jp
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>【研究活動】 「離島地域における地域情報化政策と地域活性化モデルの開発」 「離島・中山間地域における住民参加を促す地域情報化モデルの実証的開発」 などの研究テーマに取り組んできた。</p> <p>【経験業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域情報化計画等策定業務・ ・基礎自治体における DX 推進計画、データ利活用推進計画、地域情報化計画等の策定を委託業務あるいは支援業務として行ってきた。 ・ICT 利活用推進業務・ ・九州圏内の地方自治体で ICT 利活用推進研究会等の組織を立上げ、座長として当該地域の ICT 利活用に向けた調査研究、ならびびに住民参加型の事業を展開してきた。 ・まちづくり事業支援業務・ ・ICT 利活用を含めた交流人口拡大のためのまちづくり事業計画の立案、ワークショップ等を委託業務として実施してきた。 ・人材育成事業・ ・自治体職員向け、企業向け等の DX 推進、IoT、データ利活用人材育成事業として講演活動を展開。また、住民参加を促す ICT 利活用推進のためシニア層を含めた様々な層への情報発信支援のための人材育成事業を展開した。 ・情報通信インフラ設計支援業務・ ・地域情報通信インフラ構築に関わる基本設計委託業務や維持管理のためのコンサル業務に携わってきた。 ・プログラミング教育・ ・小中学生向けプログラミング教育を実施してきた。 ・シビックテック活動・ ・長崎県に Code for NAGASAKI を立ち上げ、産官学民によるオープンデータ、ビックデータを活用した地域課題解決のための取り組みを CivicTeck 活動として展開している。
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	<p>2011年 長崎県壱岐市地域情報化計画策定業務</p> <p>2012年 福岡県添田町情報化推進勉強会・会長</p> <p>2012年 長崎県ながさき ICT 利活用研究会・会長</p> <p>2012年 長崎県佐々町新情報伝達システム詳細設計業務</p> <p>2012年 長崎県長与町情報化計画策定業務</p> <p>2012年 長崎県平戸市情報化推進協議会・会長</p> <p>2013年 宮崎県西米良村 ICT 利活用勉強会・会長</p> <p>2013年 長崎県五島市情報化基本計画策定業務</p> <p>2013年 長崎県五島市情報化推進委員会・副会長</p> <p>2014年 長崎県平戸市地域情報化計画策定業務</p> <p>2014年 長崎県壱岐市 ICT 街づくり推進協議会・座長</p> <p>2015年 熊本県球磨郡湯前町 ICT 利活用推進協議会アドバイザー</p> <p>2015年 熊本県湯前好励者コミュニティ形成推進事業</p> <p>2015年 熊本県湯前町地域活性化戦略策定支援等業務</p> <p>2016年 熊本県湯前町空き家リノベーションに伴うワークショップ支援業務</p> <p>2017年 熊本県湯前町まんが美術館活用計画策定業務</p> <p>2018年 熊本県湯前町歴史文化基本構想策定業務</p> <p>2018年 九州 IoT 実装推進ワーキング運営委員 (KIAI)</p> <p>2018年 福岡市データ利活用推進有識者会議・座長</p> <p>2021年 長崎県データ連携基盤構築業務</p> <p>2023年 長崎県平戸市地域情報化検討会・座長</p> <p>2023年 QDP (九州広域データ連携プラットフォーム) 検討会座長</p>